

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	言語コミュニケーション文化研究科
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 総合的・実践的な学問分野として言語コミュニケーション文化学の確立を目指す。
2. 変化する国際化社会の中にあつて、活躍できる実践力を備えた高度職業人を養成する。
3. 国際的に活躍できる研究者・大学教員を養成する。

○指標

1. 教員の研究成果をネット上で公表。
2. 課程修了者数。進路調査・満足度調査。
3. 進路調査の実施（研究者数）。